

財界

ZAIKAI
a Japanese business biweekly

新「政・産・官・学」の関係構築へ
米倉経団連の役割

2010 2/23

◎インタビュー
経済産業大臣
直嶋 正行

三菱商事、富士通、旭化成…
社内的一致団結求める
今春のトップ人事

日本の成長が求められる中、経済人の使命

「デフレ」と決別する経営
キックコーマン会長茂木友三郎の

本誌主幹
村田博文



表紙の人
ナカセ社長
(東進ハイスクール理事長)
永瀬 昭幸
撮影 齊田 勲

平成22年2月9日発行(隔週火曜発売)昭和28年10月3日第3種郵便物認可 第58巻第5号

word

忘れられない この言葉

今も忘れるこ
とのないこの言
葉を社員に言わ
れたのが一九九
〇年十二月、最
期の営業日。わ
たしがこの会社
を創業した日か
ら僅か二カ月後



日本財託社長
重吉 勉
Shigeo Tsunomiya

もできませんでした。

当時、不動産向け融資の伸び
率を総貸出の伸び率以下に抑え
る総量規制の影響でバブルが崩
壊、銀行も融資の引き揚げを余
儀なくされている頃でした。ま
さに不動産業界の環境が百八十
度逆転した時期です。

会社が潰れるという「恐怖」、
家族を守るかという「不安」、
そして、バラ色の未来を約束し
た社員を路頭に迷わすことにな
る「申し訳なさ」で、胸が一杯に
なり、出勤はもろろん、涙が止
まらず布団から起き上がること

ピンポーン。その日の昼、家の
ベルが鳴りました。出てみると
社員六名が駆けつけてくれたの
です。彼らが言った言葉に勇気
づけられました。同時に、「自分
一人の力では何もできない。人
の力を借りることができない人間
に……」と心に誓いました。

人に信用してもらうためには
「人のため、世のため」という高
い志がなければなりません。周
りの力で一〇〇%生かされてい
ることを忘れることなく、これ
からもひたむきに努力してい
たいと思っています。

「社長、来年もみんなまで
頑張りましょう！」